

4R35 4R36

BSN4R3CD-A1806

セイコーウォッチ株式会社

# SEIKO

取扱説明書 / INSTRUCTIONS

使用说明书 / 使用说明書

Mechanical Watch

【200m潜水用防水 ダイバーズウォッチ】

## M-14

この度は弊社製品をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございました。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、  
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

- ※ 金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。  
ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、  
弊社お客様相談窓口へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくは  
お取扱いいただけない場合があります。
- ※ 商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。  
必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、  
水分などが付着してさび発生の原因となります。

**ご使用の前に必ずお読みの上、必ずお守りください。**

潜水中は、本取扱説明書で指示された操作以外は絶対にしないでください。誤った使い方をされ、表示内容の正しい理解を怠ると、死亡事故または重症事故につながる可能性があります。

 **警告**

ダイバーズウォッチは主に時間経過を表示する補助計器であり、使用者の安全を保障するものではありません。安全のためダイビング用に必要とされる機器（残圧計、水深計等）を併用することが必要です。

 **警告**

ヘリウムガスを使用する「飽和潜水」には絶対に使用しないでください。

 **警告**

スキューバダイビングの正しい訓練を受け、安全な潜水に必要な不可欠な経験と技術を有し、本製品の操作と取り扱いを完全にマスターし、毎回の潜水前に本製品をすべて点検してください。そうでなければ、本製品を使用する潜水は行わないでください。

ご使用の前に必ずお読みの上、必ずお守りください。

 **注意**

潜水の前に次の項目を点検してください。

- ・時計が正常に作動しているか
- ・電池やぜんまいの残量は十分か
- ・回転ベゼルの回り具合は良好か（ゆるすぎたり、きつすぎたりしないか）
- ・りゅうす等のねじをしっかりとめてあるか
- ・バンドとガラスに傷、ひび等の異常がないか
- ・バンドの固定は確実か（ばね棒、とめ金、その他）

※これらに異常が認められる場合は、ダイビングには使用しないでください。

 **注意**

水中でのりゅうずやボタンの操作はしないでください。

 **注意**

ダイバーズウォッチの使用環境は、ケースやバンド以外に内部の機械にもその影響を与えることがありますので、2～3年に一度をめやすに、定期的な点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。

## 製品取扱上のご注意

**警告**

取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示します。

・ 次のような場合、ご使用を中止してください

- 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合  
○バンドのピンが飛び出してきた場合  
※ すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

・乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください

部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。  
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

**⚠ 注意**

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示します。

・以下の場所での携帯・保管は避けてください

- 揮発性の薬品が発散しているところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ
- 磁気や静電気の影響があるところ
- 強い振動のあるところ
- 高湿度なところ
- ホコリの多いところ

- ・アレルギーやかぶれを起こした場合

ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

・その他のご注意

- 金属バンドの調整は専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。  
手や指などけがをする可能性があるほか、部品を紛失する可能性があります。
- 商品の分解・改造はしないでください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。  
けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 掲げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにごご注意ください。  
衣類や手・首などを傷ついたり、首を締めたりするおそれがあります。

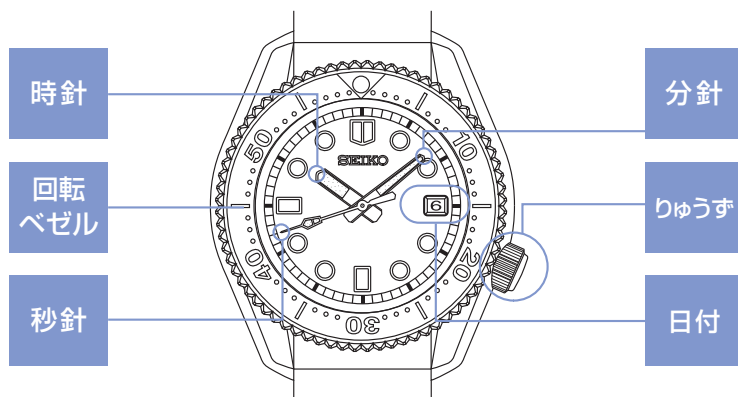
目 次	
操作について	
各部の名称	10
ダイビングにご使用いただく場合の注意事項	12
回転ベゼルの使いかた	15
ご使用方法	17
バンドの伸展機構について	24
ご注意いただきたいこと	
アフターサービスについて	29
保証について	31
お手入れについて	33
耐磁性能について	35
バンドについて	37
ルミブライトについて	39
こんな時には	40
メカニカルウォッチの精度について	41
製品仕様	43

## ■メカニカルウォッチの特徴（手巻、自動巻）

- ・この時計は「ぜんまい」を動力に使用した、メカニカルウォッチです。
- ・止まった状態からご使用になるときは、りゅうずを20回位手で巻いてぜんまいを巻き上げてから始動させてください。
- ・精度はクォーツウォッチが月差・年差であるのに対し、メカニカルウォッチは日差（一日あたりの進み・遅れ）となります。
- ・さらに、ご使用になる条件（携帯時間、温度、腕の動き、巻き上げ量等）によって微妙に影響を受けますので、誤差は一定ではありません。
- ・外部から強い磁気の影響を受けると、一時的に精度がズレることがあります。影響の度合いによっては、部品が磁化してしまうことがあります。その場合は、磁気抜き等の修理が必要となりますので、お買い上げ店にご依頼ください。

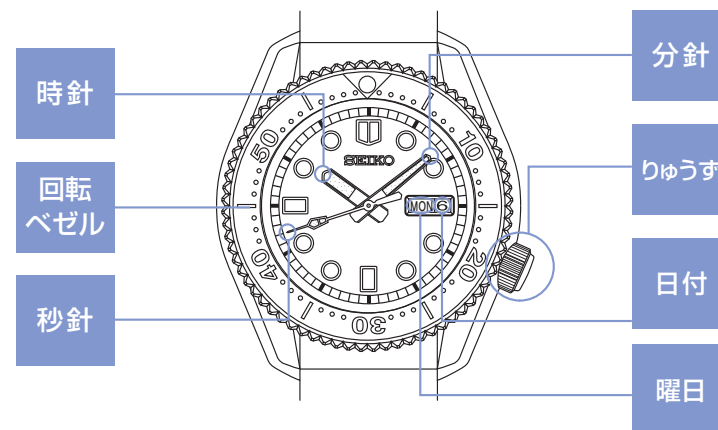
## 操 作 に つ い て

## 各部の名称(4R35)



10

## 各部の名称(4R36)



11

## ダイビングにご使用いただく場合の注意事項

安全なダイビングを行うために、以下の内容に十分ご注意ください。



ヘリウムガスを使用する「飽和潜水」には絶対に使用しないでください。(空気ポンプを使用する潜水用)



潜水中は、本取扱説明書で指示された操作以外は絶対にしないでください。



ダイビングでのご使用にあたっては、各種のダイビングに関する安全教育やトレーニングを受け、ルールを守ってご使用ください。

12

## ダイビング前にご確認ください

以下の項目を点検してください。これらに異常が認められる場合は、ダイビングには使用しないでください。

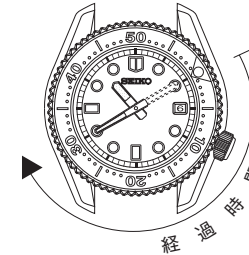


④バンドと本体がしっかり固定されていること。  
※上の図は例であり、お買い上げいただいた時計とは異なる場合があります。

13

## 回転ベゼルの使いかた

下図は10時10分潜水開始(▽位置)後、30分経過したことを示しています。



### 経過時間の測定

回転ベゼルを動かし、▽マークを分針に合わせてください。  
ある時間が経過した後に、分針の指す回転ベゼル上の  
目盛を読めば、その時までの経過時間がわかります。

※回転ベゼルは時計と逆まわりしか回転しませんので、無理に時計と同じ方向に回さないでください。

### ダイビング中のご注意

- 岩などの硬いものにはぶつけないように注意してください。
- 水中でりゅうずのねじロックをゆるめないでください。
- 回転ベゼルは水中ではやや回転がきつくなることがありますが、異常ではありません。

### ダイビング後のお手入れ

- りゅうずのねじロックがしまっていることを確認のうえ、時計に付着した泥・砂・海水等を真水で洗い流し、さらにバケツ等にためた真水の中で塩分等をよく洗い流してください。
- 時計を洗ったあとは乾いた布等で水分を完全にふきとってください。
- 時計は薬品類に触れさせないでください。

14

15

## ねじロック式りゅうずについて

誤動作の防止と防水性の向上のために、使わないときはりゅうずをねじでロックできる構造です。

●りゅうずを操作するときはロックをはずしてください

●操作が終わったらロックをしてください

【ロックのはずしかた】

りゅうずを左(下方向)に回してください。  
ねじがゆるんで、りゅうずが操作できるようになります。

【ロックのしかた】

りゅうずを時計本体に軽く押しつけながら、  
右(上方向)に止まるところまで回して  
ください。

操作するときは  
ロックをはずします  
ゆるめる



ロックされた状態



ロックをはずした状態



操作が終わったら  
ロックします  
押しつけて  
しめる



※ ロックをするときは、ねじのかみあい具合に注意してゆっくりと押しながら回してください。無理に押し込むと、ねじ部(ケース)を壊す恐れがありますのでご注意ください。

16

## ご使用方法

### ぜんまいの巻き方

- 1 この時計は、自動巻式機械時計(手巻つき)です。
- 2 ぜんまいは時計を腕につけた状態では通常の腕の動きで自然に巻くことができます。またりゅうずを回してもぜんまいを巻くこともできます。
- 3 止まっている時計をお使いになるときは、時計を振っても動き出しますが、りゅうずをまわしぜんまいが十分に巻かれた状態にしまして、日付けと時刻とを合わせてから腕にお付けください。ぜんまいを巻く際には、りゅうず0段位置で右回転方向(12時方向)にゆっくりと回してください。なお、りゅうずは左方向(6時方向)では空回りするようになっています。また、ぜんまいはフル巻き上げ状態でぜんまいがスリップするようになっており、ぜんまいを切る心配はありません。
- 4 ぜんまいが十分に巻き上げられた状態での可動時間は約41時間です。

※ぜんまいの巻き上げ量が不足しますと進み遅れの原因になりますので、1日10時間以上携帯することをお勧めします。また、時計を腕につけないでご使用される場合は、毎日一定の時刻にりゅうずをまわしぜんまいを十分に巻いてご使用ください。

※ぜんまいが解けて止まった状態からお使いの場合、りゅうずでぜんまいを巻き上げても直ぐには動きません。機械式時計の特徴でぜんまい巻き始めのぜんまいトルク(力)が弱いからです。ぜんまいが巻かれてある程度の強いトルクに達すると秒針が動き始めますが、早めに動かすためには、時計を振ってんぶを強制的に回転させることで動かすことができます。

17

## 時刻・日付の合わせかた(4R35)

この時計には、日付表示機能がついています。24時間に1回日付を一日分送るようになっています。

日付は、「午前0時」ごろ送るようになっています。よって、午前午後をまちがえて時刻合わせをしてしまいますと、お昼の「12」時ごろに日付が変わってしまいます。

### ⚠ 注意

- 時刻表示が午後9時から午前1時までの間、日付の修正をしないでください。この時間帯に日付を修正しますと、翌日になっても日付が切りかわらないことや、故障の原因となる場合があります。

1 りゅうずを左にまわしてねじをゆるめます。

2 りゅうずを 1 段目まで引き出してください。

3 りゅうずを回転することで日付の修正ができます。前の日の日付に合わせます。

(例) 合わせる日付が「6 日」の場合、「5 日」に合わせます。  
左回転 (6 時方向) に回すことで日付合わせが行えます。

4 りゅうずを 2 段目まで引き出します。  
秒針が「12 時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。)  
りゅうずを回転させ、針が進む方向にまわし、日付が今日の日付になるまでまわしてください。日付が変わると「午前」です。さらに進めて現在の時刻に合わせます。

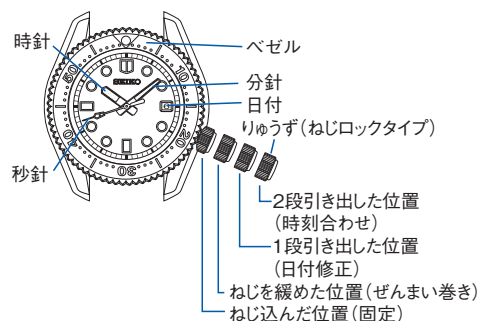
## 時刻・日付・曜日の合わせかた(4R36)

この時計は、日付、曜日表示機能がついています。日付は「午前0時」ごろ送り終わるようになっています。また曜日は「午前4時」ごろ送り終わります。よって午前午後をまちがえて時刻合わせをしますと、日付はお昼の「12時」ごろ、曜日は「午後4時」ごろに変わってしまいます。

5 時報と同時にりゅうずを 0 段目まで押し込むと動き出します。

※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL.117が便利です。

6 りゅうずを押しつけながら右にとまるところまでしっかりねじ込んでください。

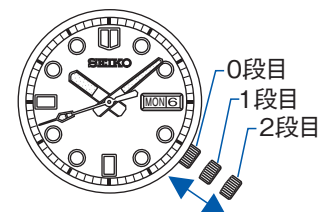


### ■時刻・日付・曜日の合わせかた

1 りゅうずを 1 段目に引き出してください。

2 りゅうずを回転させることで日付、曜日の修正ができます。合わせたい日付・曜日の前日に合わせます。りゅうず右回転で曜日が変わり、左回転で日付が変わります。また曜日が二カ国語表示 (バイリンガル) モデルの場合には、ご使用したい曜文字を選んで合わせてください。

(例) 合わせる日付が「6 日」の場合、「5 日」に合わせます。



3 秒針が「12時」の位置にきたときにりゅうずを2段目まで引き出して下さい。(秒針が止まります。)りゅうずを回転させ、針を進み方向にまわし、日付が合わせたい日付になるまでまわして下さい。日付が変わると「午前」です。さらに進めて現在の曜日、時刻に合わせます。

4 時報と同時にりゅうずを0段目に押し込むと動き出します。

※ 時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

#### ■月末の日付修正について

2月(1カ月が28日、うるう年は29日)と小の月(1カ月が30日)では日付の修正が必要になります。

(例) 小の月の翌月1日の朝、日付を修正する場合

「1日」ではなく「31日」が表示されています。りゅうずを一段目に引き出してください。

りゅうずを左回転させ、日付を「1日」に合わせ、りゅうずを押し込んでください。

#### ⚠ 注意

- 時刻表示が午後9時から午前4時までの間、日付、曜日の修正はしないでください。この時刻に日付、曜日を修正しますと、翌日になっても日付、曜日が切りかわらないことや、故障の原因となる場合があります。
- 当ムーブメントは輪列機構上から時刻を合わせる際には、針をいったん正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにしてください。

22

#### 月末の日付修正について

2月(1カ月が28日、うるう年は29日)と小の月(1カ月が30日)では日付の修正が必要になります。

#### 【例】小の月の翌月1日の朝、日付を修正する場合

「1日」ではなく「31日」が表示されています。りゅうずを1段目に引き出してください。りゅうずを左回転させ、日付を「1日」に合わせ、りゅうずを押し込んでください。

#### ⚠ 注意

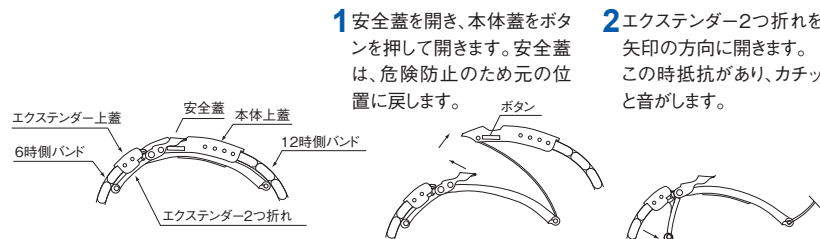
- 時刻表示が午後9時から午前1時までの間、日修正は避けてください。故障の原因になります。

23

## バンドの伸展機構について

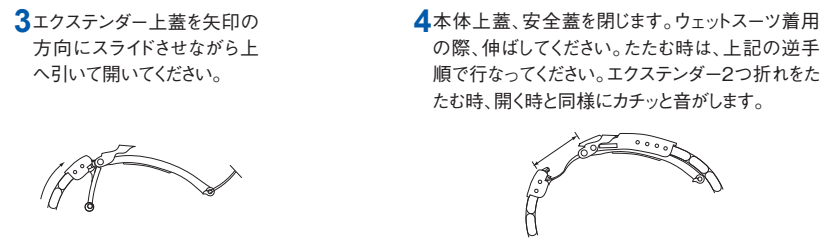
メタルバンドで、ダイバーエクステンダー機構がついている場合、下記をご参照ください。ウェットスーツの上に着用する際に便利な機構です。

#### 通常時



24

#### 伸展時



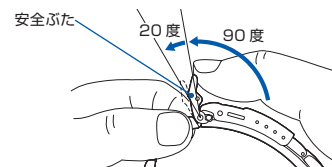
25

## ダイバーアジャスターの使いかた

メタルバンドで、ダイバーアジャスター機構がついている場合、バンドの長さを簡単に調節できます。ウエットスーツや防寒着などの上に時計を着用する際などにお役立てください。

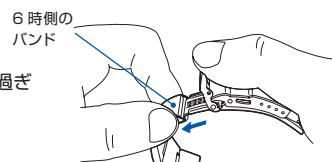
### 1 安全ぶたを90度起こし、さらに20度倒し、そのまま軽く押さえる

- ・多少抵抗がありますが、軽い力で倒れますので力を入れすぎないようにご注意ください。



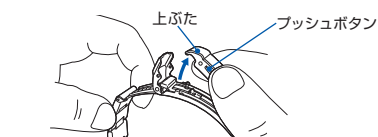
### 2 6時側のバンドをバンドのカーブに沿う方向に（曲線を描くように）引く

- ・この操作も軽い力で出来ますので、力を入れ過ぎないようにしてください。
- ・スライダは約30mm伸びます。無理に引き出さないようにご注意ください。

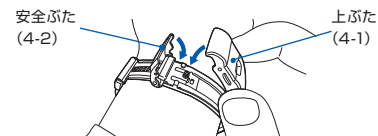


26

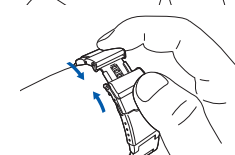
### 3 プッシュボタンを押しながら上ぶたを持ち上げて、中留を開き、手首につける



### 4 上ぶた（4-1）、安全ぶた（4-2）の順にふたを閉じる



### 5 時計をつけていない方の手で、バンドを適当なところまで縮める



27

## ご注意ください

## アフターサービスについて

### 補修用性能部品について

この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

### 分解掃除による点検調整(オーバーホール)について

長くご愛用いただくために、2～3年に一度程度の分解掃除による点検調整(オーバーホール)をおすすめします。この時計のムーブメントは、構造の性質上動力を伝達する歯車部分に常に力が加わっています。これらが常に機能するためには、定期的な部品の洗浄、油の交換、精度の調整、機能チェック、消耗部品の交換などが大切です。特に、お買い上げ後最初の分解掃除による点検調整(オーバーホール)を行うことが、長く使用するためには重要です。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、時計の進み、遅れが大きくなったり止まりにいたることがあります。また、パッキ

29

## 保証について

取扱説明書にそった正常な使用により、お買い上げ後1年以内に不具合が生じた場合には、下記の保証規定によって無料で修理・調整いたします。

### 保証の対象部分

- 時計本体(ムーブメント・ケース)及び金属バンドです。

保証の適用除外(保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合には有料になります)

- 皮革・ウレタン・布等のバンドの交換
- 事故または不適切な取扱いによって生じた故障および損傷
- ご使用中に生じるキズ・汚れ等
- 火災・水害・地震等の天災地変による故障及び損傷
- 保証書記載項目の全てが記入された保証書のみが有効です。  
故意に字句を書き換えた場合は規定の無償修理は受けられません。

ン等の部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整(オーバーホール)を、お買い上げ店にご指定ください。部品交換のときは、「純正部品」とご指定ください。分解掃除による点検調整(オーバーホール)の際には、パッキンやバネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

※ダイバースウォッチの使用環境は、ケースやバンド以外に内部の機械にもその影響を与えることがありますので、上記期間を目安に定期的な分解掃除による点検調整(オーバーホール)をおすすめします。

### 保証と修理について

- 修理やオーバーホールの際は、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内の場合は必ず保証書を添えてください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりです。  
よくお読みいただき大切に保管してください。

30

31

## お手入れについて

保証は、保証書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は日本国内のみ有効です。

### 保証を受ける手続き

- 保証対象の不具合が生じた場合は、時計と別紙保証書をご持参の上、お買い上げ店にご依頼ください。
- お買い上げ店の保証が受けられない場合には、「セイコーウォッチ株式会社お客様相談窓口」に保証書を添えてご依頼ください。

### その他

- 修理のとき、ムーブメントを交換させていただいたり、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどに、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。ご使用部品の保有期間は本取扱説明書(P.29)をご参照ください。
- 金属バンド等の調整は、お買い上げ店または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。上記以外の販売店での調整は有料になります。

32

### 日頃からこまめにお手入れしてください

- 水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布で拭き取るように心掛けてください。
- すきま(金属バンド、りゅうず周り、裏ぶた周りなど)の汚れは柔らかい歯ブラシが有効です。
- 海水に浸けた後は、必ず真水でよく洗ってから拭き取ってください。
- 回転ベゼル下に汚れ等がたまり回転が重くなることがありますので、清潔にしてご使用ください。

### りゅうずは時々回してください

- りゅうずの錆び付きを防止するために、時々りゅうずを回してください。  
(りゅうずを引く必要はありません)

33

## ⚠ 注意

※ 万一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。  
お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口(巻末に記載)にご相談ください。



**水分のついたまま、りゅうずやボタンを  
操作しないでください**

時計内部に水分が入ることがあります。



**水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください**

防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化や、  
ステンレスが錆びることにより、防水不良になる恐れがあります。



**入浴やサウナの際はご使用を避けてください**

蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めてしまうからです。

34

## 耐磁性能について (磁気の影響)

弊社のアナログ式ダイバーズウォッチは、外部からの磁気の影響を受けにくい  
耐磁時計(JIS水準1種)となっています。

※ただし、強い磁気の影響を受けると、一時的に精度がズれることがあ  
ります。

影響の度合いによっては、部品が磁化してしまう事があります。  
その場合には磁気抜き等の処理が必要となりますので、お買い上げ店  
にご依頼ください。

JIS水準1種：磁気製品より5cm以上遠ざける必要があります。

35

## 時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



携帯電話(スピーカー部) 磁気健康バンド



バッグ(磁石の止め金) 磁気ネックレス



交流電気かみそり 磁気健康マット



携帯ラジオ(スピーカー部) 磁気健康枕

電磁調理器 など

36

## バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。  
そのため、手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなど  
の原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

### ・金属バンド

- ・ ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- ・ 手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- ・ 水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
- ・ バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。  
(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。)
- ・ チタンバンドでもピン類に強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが  
発生することがあります。
- ・ さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に  
中留が外れなくなることがあります。
- ・ 万一ピンが飛び出している場合は、怪我をする恐れがありますので直ちに使用をやめて修理をご依頼く  
ださい。

### ・皮革バンド

- ・ 水や汗、直射日光には弱く、色落ちや劣化の原因になります。

37

## ルミブライトについて

- ・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- ・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- ・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- ・時計本体が日常生活用強化防水(10気圧防水)になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、入浴中や水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

### ・ポリウレタンバンド

- ・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- ・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- ・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
- ・(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。)
- ・弾力性がなくなり、ひび割れを生じたら取り替え時期です。

かぶれやアレルギーについて	バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れもしくはバンドとのすれなど不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。
バンドサイズの目安について	バンドは多少余裕をもたせ通気性をよくしてご使用ください。時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。



38

### 〔お買い上げの時計がルミブライトつきの場合〕

ルミブライトは、放射能等の有害物質を全く含んでいない、環境・人に安全な蓄光(蓄えた光を放出する)物質です。

ルミブライトは、太陽光や照明器具の明かりを短時間(10分間:500ルクス以上)で吸収して蓄え、暗い中で長時間(約3〜5時間)光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させていますので、輝度(明るさ)は時間が経つに従ってだんだん弱まってきます。また、光を蓄える際のまわりの明るさや時計との距離、光の吸収度合いにより、光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあります。

### 〈照度データ〉(目安値)

①太陽光	[晴天] 100,000ルクス	[曇天] 10,000ルクス
②屋内(昼間窓際)	[晴天] 3,000ルクス以上	[曇天] 1,000〜3,000ルクス
	[雨天] 1,000ルクス以下	
③照明(白色蛍光灯40Wの下で)	[1m] 1,000ルクス	
	[3m] 500ルクス(通常室内レベル)	
	[4m] 250ルクス	

39

## こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった。	ぜんまいが巻かれていない。	ぜんまいを手で巻くか、または数回振れば動き出します。それでも、動かない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
時計が一時的に進む／遅れる。	暑いところまたは寒いところに長く置いた。 磁気を発生するもののそばに置いた。 落としたり強くぶつけたり、または激しいスポーツをした。 強い振動が加えられた。	精度は、常温にもどれば元にもどります。 精度は、磁気の発生するものから放せば元にもどります。元にもどらない場合は、お買い上げ店にご相談ください。 精度は、元にもどりません。お買い上げ店にご相談ください。
日付が日中に変わる。	時刻合わせが違っている。	12時間分、針を進めてください。
ガラスのくもりが消えない。	バッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	お買い上げ店にご相談ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

40

## メカニカルウォッチの精度について

○メカニカルウォッチの精度は「日差」です。

○メカニカルウォッチの精度は時計の姿勢(向き)によって、進み／遅れ具合が変わり、またお客様のご使用になる条件(携帯時間・温度・腕の動き・ぜんまいの巻き上げ量など)により、所定の精度の範囲を超える場合があります。

○1日のみの誤差で判断せず1週間程度の誤差で判断するようにしてください。

○精度の温度差

・メカニカルウォッチの精度を作る部分には金属が使われています。金属の特性として、温度の変化によって伸び縮みすることは良く知られています。これが時計の精度に影響を与えます。メカニカルウォッチは高温下では遅れがちになり低温下では進みがちになります。

41

## 製品仕様

### ○ぜんまいの巻き具合と精度

精度を高めるためには、歯車の速度をコントロールするてんぶに規則正しくエネルギーを補給する事が重要です。メカニカルウォッチの動力源であるぜんまいは、いっぱい巻かれている状態とほどける直前の状態では力が異なり、ほどけるにしたがって力が弱くなっていきます。

自動巻式は頻繁に携帯していただく事で、また手巻式はぜんまいを毎日一回一定の時刻に充分に巻き上げて規則正しく動かす事で、比較的安定した精度が得られます。

### ○磁気の影響

外部から強い磁気の影響を受けると、一時的に精度がズレることがあります。影響の度合いによっては、部品が磁化してしまう事があります。

その場合は磁気抜き等の修理が必要となりますので、お買い上げ店にご依頼ください。

機 種	4R35	4R36
1. 機 能	3 針（時針、分針、秒針） 日表示	3 針（時針、分針、秒針） 日・曜日表示
2. 振 動 数	21,600 振動／時間	
3. 精 度	日差 +45 秒～-35 秒 （常温 5℃～ 35℃において）	
4. 持続時間	最大巻上げ時 41 時間以上	
5. 駆動方式	ぜんまい巻（自動巻〈手巻つき〉）	
6. 使用石数	23 石	24 石

※ 上記精度は工場出荷時に調整されたものです。

※ メカニカルウォッチの特性上、ご使用になる条件（携帯時間、温度、腕の動き、ぜんまいの巻き上げり量など）によっては上記精度の範囲を超える場合があります。

Thank you very much for choosing a SEIKO watch.  
For proper and safe use of your SEIKO watch,  
please read carefully the instructions in this  
booklet before using "it".

Keep this manual handy for easy reference.

※ Length adjustment service for metallic bands is available at the retailer from whom the watch was purchased. If you cannot have your watch repaired by the retailer from whom the watch was purchased because you received the watch as a gift, or you moved to a distant place, please contact SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER.

The service may also be available on a chargeable basis at other retailers, however, some retailers may not undertake the service.

※ If your watch has a protective film for preventing scratches, make sure to peel it off before using the watch. If the watch is used with the film on it, dirt, sweat, dust, or moisture may be attached to the film and may cause rust.

## ⚠️ WARNINGS

Make sure to read the following instructions before use and strictly observe them.

### ⚠️ WARNING

When diving, never carry out operations other than those specified in this instruction manual. Mishandling of the product and misunderstanding of the displayed content may lead to a fatal or serious accident.

### ⚠️ WARNING

The diver's watch is an auxiliary instrument which mainly displays the passage of time and does not ensure the safety of a user. Use this watch while using the equipment (residual pressure gauge, water depth meter, etc.) required for safe diving.

### ⚠️ WARNING

Never use this watch for "saturation diving" using helium gas.

### ⚠️ WARNING

Do not dive using this product unless you have been properly trained in scuba diving, acquired the requisite experience and techniques for safe diving, thoroughly familiarized yourself with the operation and handling of this product, and inspect all functions of this product prior to each dive.

46

## ⚠️ CAUTIONS

Make sure to read the following instructions before use and strictly observe them.

### ⚠️ CAUTION

Inspect the following items before diving.

- The watch is normally operating.
  - The remaining battery level is sufficient and the mainspring is sufficiently wound.
  - The rotating bezel turns smoothly. (The bezel rotation must not be too loose or too tight.)
  - Screws of the crown and other parts are reliably tightened.
  - No abnormalities such as flaws or cracks exist on the band or glass.
  - The band is reliably fixed (with spring bar, buckle or other parts.)
- ※If any abnormality is observed in the above items, do not use this watch for diving.

### ⚠️ CAUTION

Do not operate the crown or buttons under water.

### ⚠️ CAUTION

As the use environment of the diver's watch may affect not only the case or band but also the internal mechanism of the watch, we recommend that you periodically request an overhaul for inspection and adjustment approximately once every three to four years.

47

## Handling cautions

### ⚠️ WARNING

To indicate the risks of serious consequences such as severe injuries unless the following safety regulations are strictly observed.

#### • Immediately stop wearing the watch in following cases.

- If the watch body or band becomes edged by corrosion etc.
- If the pins protrude from the band.

※ Immediately consult the retailer from whom the watch was purchased or SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER.

#### • Keep the watch and accessories out of the reach of babies and children.

Care should be taken to prevent a baby or a child accidentally swallowing the accessories.

If a baby or child swallows the battery or accessories, immediately consult a doctor, as it will be harmful to the health of the baby or child.

48

### ⚠️ CAUTION

To indicate the risks of light injuries or material damages unless the following safety regulations are strictly observed.

#### • Avoid the following places for wearing or keeping the watch.

- Places where volatile agents (cosmetics such as polish remover, bug repellent, thinners etc.) are vaporizing
- Places where the temperature drops below 5°C or rises above 35°C for a long time
- Places of high humidity
- Places affected by strong magnetism or static electricity
- Dusty places
- Places affected by strong vibrations

#### • If you observe any allergic symptoms or skin irritation

Stop wearing the watch immediately and consult a specialist such as a dermatologist or an allergist

#### • Other cautions

- For adjusting the length of the metal bracelet, specialized knowledge and expertise are necessary. Therefore, in such a case, contact the retailer from whom the watch was purchased. If you attempt to adjust the metal bracelet, injury may occur to your hand or fingers, or parts of the bracelet may be lost.
- Do not disassemble or tamper with the watch.
- Keep the watch out of the reach of babies and children.  
Extra care should be taken to avoid risks of any injury or allergic rash or itching that may be caused when they touch the watch.
- If your watch is of the fob or pendant type, the strap or chain attached to the watch may damage your clothes, or injure the hand, neck, or other parts of your body.

49

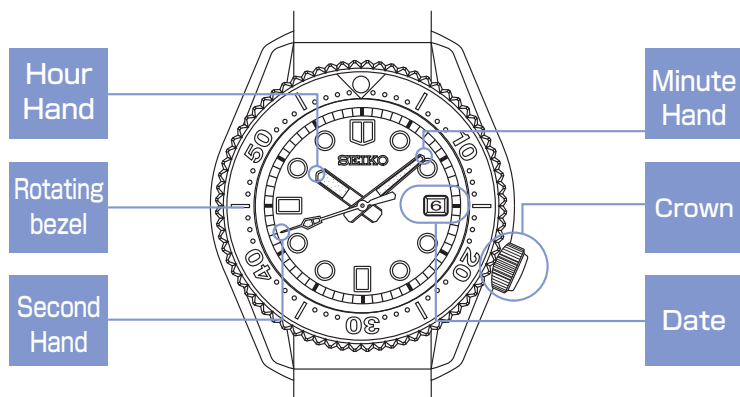
C O N T E N T S	
HOW TO USE	
Names of the parts	54
Precautions for diving	56
How to use the rotating bezel	59
How to use	61
How to use the Diver Extender	69
TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH	
After-sale service	74
Guarantee	76
Daily care	78
Magnetic resistance	80
Band	82
Lumibrite	84
Trouble shooting	85
Accuracy of Mechanical Watches	86
Specifications	88

## ■ Characteristics of mechanical watches (manual winding model, automatic winding model)

- This is a mechanical watch that uses the mainspring as its power source.
- When starting to use a watch after it stops, turn the crown approximately 20 times by hand to wind the mainspring.
- Accuracy of mechanical watch is indicated by a daily rate (loss or gain per one day), while that of quartz watch is indicated by a monthly or annual rate.
- Accuracy of mechanical watch may slightly vary depending on the various conditions of use (such as the length of time during which the watch is worn on the wrist, temperature environment, arm movement, and winding state of the mainspring).
- When affected by a strong magnetism from outside, the mechanical watch may temporarily lose or gain time. The parts of the watch may become magnetized depending on the extent of the effect. In such a case, consult the retailer from whom the watch was purchased since the watch requires repair including demagnetizing.

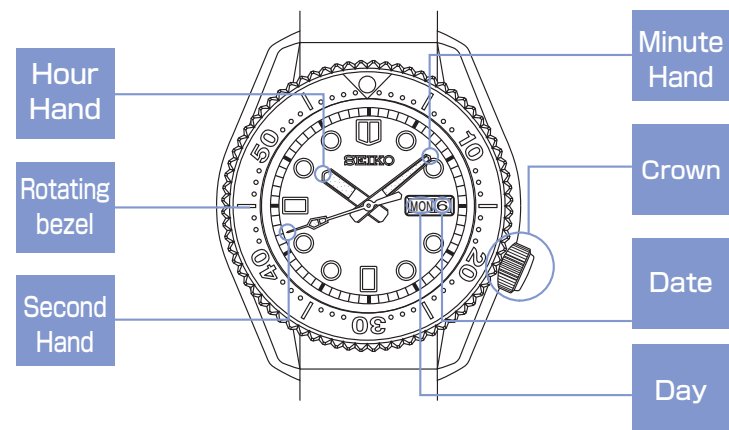
## HOW TO USE

## Names of the parts (4R35)



54

## Names of the parts (4R36)



55

## Precautions for diving



The watch is designed for in use scuba diving using heavy breathing apparatus. Never use the watch, however, in saturation diving using helium gas.



While diving, never operate the watch in any other manner than set forth in the instruction manual.

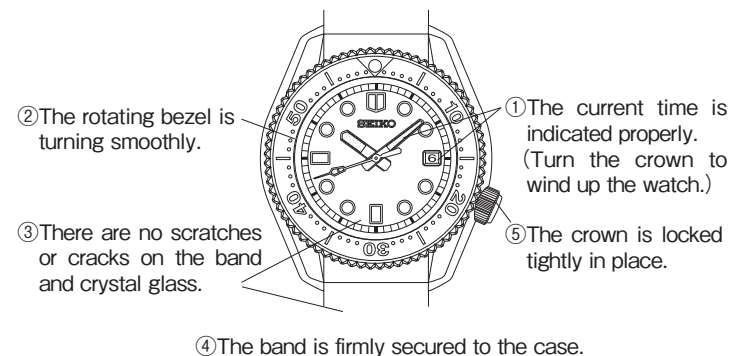


Before using the diver's watch, you have to be properly trained in various types of diving and possess the requisite experience and skill to dive safely. When diving, strictly abide by the rules of diving.

56

### Before diving

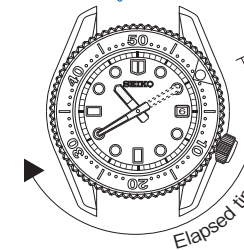
If you find any of the following, never use the watch for diving.



57

## How to use the rotating bezel

The illustration below indicates that 30 minutes have elapsed since the diving started at 10:10 ("∇" mark indicates the time when you started diving.)



### How to measure the elapsed time

Turn the rotating bezel to set "∇" mark to the minute hand. After certain amount of time elapsed, read the graduation on the rotating bezel which the minute hand points to. The elapsed time is indicated.

※For safety's sake, the rotating bezel rotates only counterclockwise with clicks. Therefore, accidental rotation of the bezel is prevented.

### While diving

- Take care not hit the watch against hard objects such as rocks.
- While you are underwater, never unscrew the crown or pull it out.
- The rotation of the rotating bezel may get slightly harder in the water but this is not a malfunction.

### After diving

- After making a dive, be sure to rinse the watch in fresh water, and wash out all seawater, soil, sand, etc.
- After cleaning the watch in fresh water, be sure to wipe it thoroughly dry to prevent possible rust on the case.
- Do not expose the watch to chemicals.

58

59

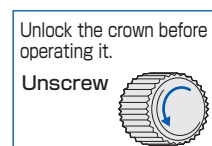
## Screw-lock type crown

The watch features a screw-lock mechanism that can securely lock the crown when they are not being operated in order to prevent any operational errors and to improve its water resistant property.

- It is necessary to unlock the screw-lock type crown before operating it.
- Once you have finished operating the crown, make sure to relock it.

#### [To unlock the crown]

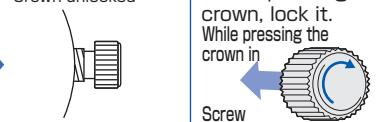
Turn the crown counterclockwise (downward) to unscrew it. Now the crown can be operated.



Crown locked



Crown unlocked



※When locking the crown, turn it slowly with care, ensuring that the screw is properly engaged. Be careful not to forcibly push it in, as doing so may damage the screw hole in the case.

60

## How to use

### How to use the automatic mechanical watch

- This is an automatic mechanical watch with manual winding mechanism.
- When the watch is worn on the wrist, the mainspring is wound automatically through normal wrist movement.
- The watch can also be wound up by turning the crown. To do so, unscrew the crown by turning it counterclockwise.
- To start the watch after it stops completely, wind it up either by turning the crown or swinging it from side to side until the second hand starts moving. Then, set the time and date before putting the watch on the wrist.
- To wind up the watch, unscrew the crown by turning it counterclockwise, and then, turn it clockwise slowly. The watch cannot be wound by turning the crown counterclockwise.

61

## How to set the time and date (4R35)

- The watch is wound up fully. (Turning the crown further will not break the spring) Once the watch is wound up fully, it operates for about 50 hours.
- If the watch is used without being wound up fully, gain or loss of the watch may result. To avoid this, wear the watch for more than 10 hours a day. If the watch is used without wearing on the wrist; if it is used on the desk like a clock, for example; be sure to wind it up fully every day at a fixed time.
- If you use a watch that has stopped with the mainspring unwound, winding the mainspring with the crown will not start the watch immediately. That is because the mainspring torque (force) is low at the beginning of its winding due to the characteristics of mechanical watches. The second hand starts to move when a certain degree of strong torque is reached after the mainspring has been wound up. However, swinging the watch from side to side to forcibly turn the balance can start the watch sooner.

62

- Check that the watch is operating, and then, set the time and date.
- The watch is provided with a date function and is so designed that the date changes once every 24 hours. The date changes around 12 o'clock midnight. If AM/PM is not properly set, the date will change at 12 o'clock noon.

### CAUTION

- Do not set the date between 9:00 p.m. and 1:00 a.m. Otherwise, the date may not change properly.

63

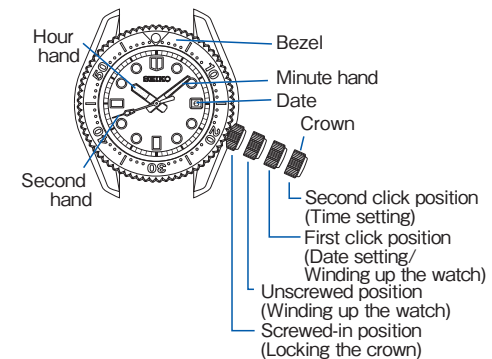
- 1 Unscrew the crown by turning it counterclockwise.
- 2 Pull out the crown to the first click. (The second hand continues moving.)
- 3 The date can be set by turning the crown counterclockwise. Turn it until the previous day's date appears.  
Ex.) If today is the 6th of the month, first set the date to "5" by turning the crown counterclockwise.
- 4 Pull out the crown to the second click when the second hand is at the 12 O'clock position. (The second hand stops on the spot.)  
Turn the crown to advance the hands until the date changes to the next. The time is now set for the A.M. period. Advance the hands to set the correct time.

64

- 5 Push the crown back in to the normal position in accordance with a time signal.

※The telephone time signal service is helpful for setting the second hand exactly.

- 6 After setting the time, push the crown in and while the crown is depressed, turn it clockwise to lock it in place.



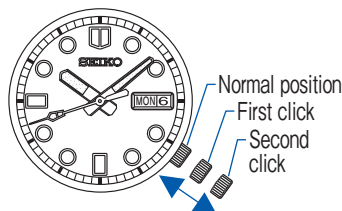
65

## How to set the time, day, and date (4R36)

This watch is provided with a date and day function. It is designed so that the date changes once every 24 hours around 12 o'clock midnight, and the day around 4:00 a.m. If AM/PM is not properly set, the date will change around 12 o'clock noon, and the day around 4:00 p.m.

### How to set the time, date, and day

- 1 Pull out the crown to the first click.
- 2 The date and day can be adjusted by turning the crown. Turn it until the previous day's date and day appear. The day can be adjusted by turning the crown clockwise and the date by turning the crown counterclockwise. If your watch is the bilingual model for displaying the day, choose the desired language.  
Ex.) If today is the 6th of the month, first set the date to "5."
- 3 Pull out the crown to the second click when the second hand is at the 12 o'clock position. (The second hand stops on the spot.)  
Turn the crown to advance the hands until the date changes to the next. The time is now set for the A.M. period. Advance the hands to set the correct time.



66

- 4 Push the crown back in to the normal position in accordance with a time signal.

※ The telephone time signal service is helpful for setting the second hand exactly.

### Date adjustment at the end of the month

It is necessary to adjust the date at the end of February and 30-day months.

Ex.) To adjust the date in the A.M. period on the first day of a month following a 30-day month.

- The watch displays "31" instead of "1". Pull out the crown to the first click.
- Turn the crown to set the date to "1" and then push the crown back in to the normal position.

### CAUTION

- Do not set the date between 9:00 p.m. and 4:00 a.m. as this will cause a malfunction.
- The mechanism of mechanical watches is different from that of quartz watches.  
When setting the time, be sure to turn back the minute hand a little behind the desired time and then advance it to the exact time.

67

### Date adjustment at the end of the month

It is necessary to adjust the date at the end of February and 30-day months.

Ex.) To adjust the date in the A.M. period on the first day of a month following a 30-day month

- (1) The watch displays "31" instead of "1". Pull out the crown to the first click.
- (2) Turn the crown to set the date to "1" and then push the crown back in to the normal position.

### CAUTION

- Do not set the date between 9:00 p.m. and 1:00 a.m. as this will cause a malfunction.

68

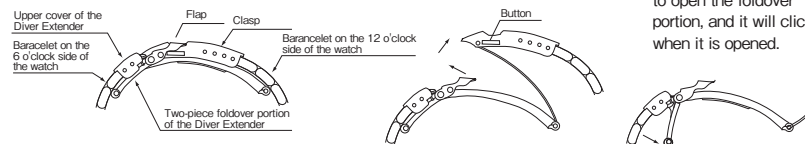
## How to use the Diver Extender

If your watch is equipped the Diver Extender function please read this section.

It is very useful when you wear the watch over a wet suit.

- 1 Lift up the flap, and then, press the button to open the clasp. After opening the clasp, push the flap back to the normal position for safety's sake.

- 2 Open the two-piece foldover portion of the Diver Extender in the direction of the arrow. Some force is required to open the foldover portion, and it will click when it is opened.



69

## How to use the diver adjuster

If your watch's metal bracelet has the Diver Adjuster function, the length of the bracelet can be easily adjusted.

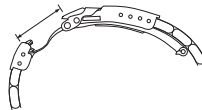
It is very useful when you wear the watch over a wet suit or winter clothing.

- 3** Slide the upper cover of the Diver Extender in the direction of the arrow, and then, pull it up to extend the two-piece foldover portion of the DiverExtender to the full.



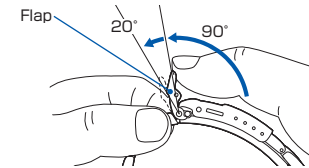
70

- 4** Close the clasp, and then, the flap. When wearing your watch over a wet suit, extend the Diver Extender. To fold up the Diver Extender, reverse the procedure above. When the two-piece folder portion of the Diver Extender is folded up completely, it also clicks in the same manner as it is opened.



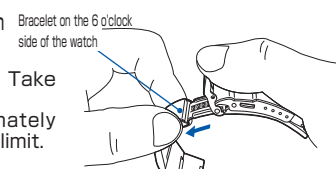
- 1** Lift up the flap approximately 90° until it stands upright, and then press the flap down further approximately 20° and lightly hold it.

·When doing so, take care not to push the flap forcibly. Although you may feel slight resistance, doing this requires only a light force.



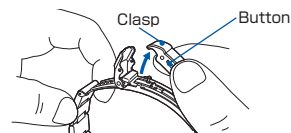
- 2** Lightly pull the bracelet on the 6 o'clock side of the watch along the curved line of the bracelet to pull out the slider.

·Doing this requires only a light force. Take care not to pull the bracelet forcibly.  
·The slider can be pulled out approximately 30mm. Take care not to pull it out of the limit.

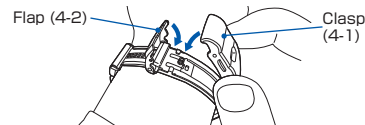


71

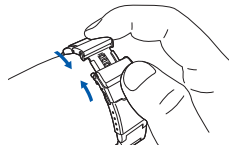
- 3** While pressing the button, lift up the clasp to release the buckle, and place the watch on your wrist.



- 4** Close the clasp (4-1) first and then, the flap (4-2).



- 5** Hold the both sides of the bracelet to adjust the length of the slider until it fits well around your wrist.



72

TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

## After-sale service

### ●Replacement parts

SEIKO makes it a policy to typically keep a stock of replacement parts for this watch for 7 years. Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch. Please keep in mind that if original parts are not available, they may be replaced with substitutes whose outward appearance may differ from the originals.

### ●Notes on overhaul

Periodic inspection and adjustment by disassembly and cleaning (overhaul) is recommended approximately once every 2 to 3 years in order to maintain optimal performance of the watch for a long time. The power transmission gear of the movement of this watch constantly receives force. To ensure that this mechanism works properly all the time, washing parts, changing oil, adjusting accuracy, checking functions and replacing consumable parts on a regular basis are important. The first overhaul after the purchase of your watch is particularly important for preserving long-time use of your watch. According to use conditions, the oil retaining condition of your watch mechanical parts may deteriorate, abrasion of the parts due to contamination of oil may advance or delay the time significantly, or the watch itself may stop. As the parts such as gasket may deteriorate, water-resistant performance may be impaired due to intrusion of perspiration and moisture. Please contact the retailer from whom

74

the watch was purchased for inspection and adjustment by disassembly and cleaning (overhaul). For replacement of parts, please specify "SEIKO GENUINE PARTS." When asking for inspection and adjustment by disassembly and cleaning (overhaul), make sure that the gasket and push pin are also replaced with new ones.

※ Depending on the environment where a diver's watch is used, its inner parts or movement as well as its case or band may be affected. We recommend that you have your watch overhauled regularly at every period indicated above.

### Notes on guarantee and repair

- Contact the retailer the watch was purchased from or SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER for repair or overhaul.
- Within the guarantee period, present the certificate of guarantee to receive repair services.
- Guarantee coverage is provided in the certificate of guarantee. Read carefully and retain it.

75

## Guarantee

Within one year from the date of purchase, we guarantee free repair/adjustment service against any defects according to the following guarantee regulations, provided that the watch was properly used as directed in this instruction booklet.

### Guarantee coverage

- The watch body (movement·case) and metallic band.

### Exceptions from guarantee

In following cases, repair/adjustment services will be at cost even within the guarantee period or under guarantee coverage.

- Change of leather/urethane/cloth band
- Troubles or damage caused by accidents or improper usage
- Scratches or grime caused by use
- Problems and damage caused by acts of god, natural disasters including fire, floods or earthquakes.
- The certificate of guarantee is valid only if all the necessary items are properly filled in. We will not honor an altered or tampered certificate of guarantee for free repair services.

76

Free repair services are guaranteed only under the period and conditions specified in the certificate of guarantee. It does not affect specific legal rights of a consumer.

The certificate of guarantee is valid only in Japan.

### Procedure to claim free repair services

- For any defects under guarantee, submit the watch together with the attached certificate of guarantee to the retailer from whom the watch was purchased.
- If repair services cannot be provided by the retailer from whom the watch was purchased, contact SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER. In this case, the attached certificate of guarantee is also needed.

### Others

- The case, dial, hands, glass and bracelet, or parts thereof may be repaired with substitutes if the originals are not available. If necessary, movements will be replaced.
- For length adjustment service of a metallic band, ask the retailer from whom the watch was purchased or SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER. Other retailers may undertake the service on a chargeable basis.

77

## Daily care

### The watch requires good daily care

- Wipe away moisture, sweat or dirt with a soft cloth
- To clean the clearances (around the metallic band, crown or case back), a soft toothbrush is convenient.
- After soaking the watch in seawater, be sure to wash the watch in clean pure water and wipe it dry carefully.

### Turn the crown from time to time

- In order to prevent corrosion of the crown, turn the crown from time to time. (No need to pull out the screw lock type crown.)

78

## CAUTION

※ If the inner surface of the glass is clouded with condensation or water droplets appear inside of the watch for a long time, the water resistant performance of the watch is deteriorated. Immediately consult the retailer from whom the watch was purchased or SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER (listed on the end of a book).



**Do not turn or pull out the crown when the watch is wet.**

Water may get inside of the watch.



**Do not leave moisture, sweat and dirt on the watch for a long time.**

Be aware of a risk that a water resistant watch may lessen its water resistant performance because of deterioration of the adhesive on the glass or gasket, or the development of rust on stainless steel.



**Do not wear the watch while taking a bath or a sauna.**

Steam, soap or some components of a hot spring may accelerate the deterioration of water resistant performance of the watch.

79

## Magnetic resistance (affect of magnetic field)

### SEIKO Diver's Watches are hard to come under magnetic influence of the outside. (JIS level-1 standard)

※When affected by a strong magnetism from outside, the mechanical watch may lose/gain time temporarily. The parts of the watch may become magnetized depending on the extent of the effect. In such a case, consult the retailer from whom the watch was purchased since the watch requires repair including demagnetizing.

JIS level-1 standard : Keep the watch more than 5 cm away from magnetic products.

80

## Examples of common magnetic products that may affect watches



Cellular phone (speaker)

Magnetic health belt



Bag (with magnet buckle)

Magnetic necklace



AC-powered shaver

Magnetic health mat



Portable radio (speaker)

Magnetic health pillow

Magnetic cooking device etc

81

## Band(maintenance procedure)

The band touches the skin directly and becomes dirty with sweat or dust. Therefore, lack of care may accelerate deterioration of the band or cause skin irritation or stain on the sleeve edge. The watch requires a lot of attention for long usage.

### •Metallic band

- Moisture, sweat or soil will cause rust even on a stainless steel band if they are left for a long time.
- Lack of care may cause a yellowish or gold stain on the lower sleeve edge of shirts.
- Wipe off moisture, sweat or soil with a soft cloth as soon as possible.
- To clean the soil around the joint gaps of the band, wipe it out in water and then brush it off with a soft toothbrush.  
(Protect the watch body from water splashes by wrapping it up in plastic wrap etc.)
- Because some titan bracelets use pins made of stainless steel, which has outstanding strength, rust may form in the stainless steel parts.
- If rust advances, pins may poke out or drop out, and the watch case may fall off the bracelet, or the clasp may not open.
- If a pin is poking out, personal injury may result. In such a case, refrain from using the watch and request repair.

### •Leather band

- A leather band is susceptible to discoloration and deterioration from moisture, sweat and direct sunlight.
- Wipe off moisture and sweat as soon as possible by gently blotting them up with a dry cloth.

82

- Do not expose the watch to direct sunlight for a long time.
- Please take care when wearing a watch with light-colored band, as dirt is likely to show up.
- Refrain from wearing a leather band watch other than Aqua Free bands while bathing, swimming, and when working with water even if the watch itself is water-resistant enforced for daily use (10-BAR water resistant).

### •Polyurethane band

- A polyurethane band is susceptible to discoloration from light, and may be deteriorated by solvent or atmospheric humidity.
- Especially a translucent, white, or pale colored band easily adsorbs other colors, resulting in color smears or discoloration.
- Wash out dirt in water and clean it off with a dry cloth.  
(Protect the watch body from water splashes by wrapping it up in plastic wrap etc.)
- When the band becomes less flexible or cracked, replace the band with a new one.

#### Notes on skin irritation and allergy

Skin irritation caused by a band has various reasons such as allergy to metals or leathers, or skin reactions against friction on dust or the band itself.

#### Notes on the length of the band

Adjust the band to allow a little clearance with your wrist to ensure proper airflow. When wearing the watch, leave enough room to insert a finger between the band and your wrist.



83

## Lumibrite

### [IF YOUR WATCH HAS LUMIBRITE]

LumiBrite is a luminous paint that is completely harmless to human beings and natural environment, containing no noxious materials such as radioactive substance.

LumiBrite is a newly-developed luminous paint that absorbs the light energy of the sunlight and lighting apparatus in a short time and stores it to emit light in the dark.

For example, if exposed to a light of more than 500 lux for approximately 10 minutes, LumiBrite can emit light for 5 to 8 hours. Please note, however, that, as LumiBrite emits the light it stores, the luminance level of the light decreases gradually over time. The duration of the emitted light may also differ slightly depending on such factors as the brightness of the place where the watch is exposed to light and the distance from the light source to the watch.

<Reference data on the luminance>

#### (A) Sunlight

[Fine weather]: 100,000 lux [Cloudy weather]: 10,000 lux

#### (B) Indoor (Window-side during daytime)

[Fine weather]: more than 3,000 lux [Cloudy weather]: 1,000 to 3,000 lux

[Rainy weather]: less than 1,000 lux

#### (C) Lighting apparatus (40-watt daylight fluorescent light)

[Distance to the watch: 1m]: 1,000 lux

[Distance to the watch: 3m]: 500 lux (average room luminance) [Distance to the watch: 4m]: 250 lux

84

## Trouble shooting

Problem	Possible cause	Solution
The watch stops operating.	The watch is not wound up sufficiently.	Turn the crown or swing the watch to wind it up. The watch will start operating. If the watch not, consult the retailer from whom the watch was purchased.
The watch gains/loses temporarily.	The watch has been left in extremely high or low temperatures for a long time.	The normal accuracy will resume when the watch returns to normal temperature.
	The watch was brought into close contact with a magnetic object.	The normal accuracy will resume when the watch is kept away from close contact with the magnetic source. If this condition persists, consult the retailer from whom the watch was purchased.
	You dropped the watch, hit it against a hard surface or wore it while playing active sports. The watch was exposed to strong vibrations.	The normal accuracy will not resume. Consult the retailer from whom the watch was purchased.
The date changes at 12 o'clock noon.	The watch has not been overhauled for more than 3 years.	Consult the retailer from whom the watch was purchased.
	AM/PM is not properly set.	Advance the hands by 12 hours.
The glass is blurred and the blur persists for a long time.	Water got inside the watch due to the deterioration of the gasket, etc.	Consult the retailer from whom the watch was purchased.

※For the solution of troubles other than listed above, contact the retailer from whom the watch was purchased.

85

## Accuracy of Mechanical Watches

- The accuracy of mechanical watches is indicated by the "daily rate."
- The accuracy of mechanical watches may not fall within the specified range of time accuracy because loss/gain changes due to the position of the watch, which is dependent on the conditions of use, such as the length of time during which the watch is worn on the wrist, arm movement, and whether the mainspring is wound up fully or not, etc.
- The loss/gain of mechanical watches is not measured by a daily rate, but by daily rates of one week or so.
- Accuracy variation according to temperature  
The parts that compose the accuracy of mechanical watches are made of metals. It is well known that metals expand or contract depending on temperatures due to metal properties. This exerts an effect on the accuracy of the watches. Mechanical watches tend to lose time at high temperatures while they tend to gain time at low temperatures.

86

- Mainspring wound condition and accuracy  
In order to improve accuracy, it is important to regularly supply energy to the balance that controls the speed of the gears. The driving force of the mainspring that powers mechanical watches varies between when fully wound and immediately before it is unwound. As the mainspring unwinds, the force weakens.  
Relatively steady accuracy can be obtained by wearing the watch on the wrist frequently for the self-winding type and winding up the mainspring fully everyday at a fixed time to move it regularly for the wind-up mechanical type.
- Effect of magnetism  
When affected by a strong magnetism from outside, the mechanical watch may lose/gain time temporarily. The parts of the watch may become magnetized depending on the extent of the effect. In such a case, consult the retailer from whom the watch was purchased since the watch requires repair including demagnetizing.

87

## Specifications

Cal.	4R35	4R36
1.Function	3 hands(Hour, minute and second hands), date display	3 hands(Hour, minute and second hands), day,date display
2.Vibrations per hour	21,600	
3.Loss/gain (daily rate)	+45 ~ -35seconds at normal temperature range ( Between 5°C and 35°C )	
4.Duration	Approx. 41hours	
5.Driving system	Automatic winding type with manual winding mechanism	
6.Jewels	23 jewels	24 jewels

Note: The accuracy above is factory-adjusted.

Note: Due to the characteristics of mechanical watches, any actual daily rate may not fall within the range of time accuracy specified above dependent on the conditions of use, such as the length of time during which the watch is worn on the wrist, temperature, arm movement, and whether the mainspring is wound up fully or not, etc.

88

### 警告

- 除非您接受過正規的潛水訓練，否則不可擅自使用本手錶實施潛水活動。為安全起見，請遵守潛水的各項規則。
- 勿使用本錶進行利用氮氣的飽和潛水。
- 實施潛水前，要確認手錶是否操作正常。

### 注意

- 請仔細閱讀並遵守本手冊內規定的各項使用說明，以保證潛水錶能夠正常操作。
- 在手錶受濕或在水中時，勿操作錶把。
- 勿使手錶撞擊到石頭等堅硬的物體上。

91

### 警告

警告旨在提示用戶，若不嚴格遵守規定，任何狀況或操作都可能導致嚴重受傷甚至死亡。

### 注意

注意旨在提示用戶，若不嚴格遵守規定，任何狀況或操作都可能導致人體受傷或財產受損。

圖 冊

92

## 使用本錶實施潛水前須知

潛水前，務必確認手錶是否行走正常，並確認下述注意事項。

### 潛水前

- 勿以本錶做使用氮氣的飽和潛水。
- 檢查事項：
  - 錶把是否緊緊地鎖定在原位上。
  - 石英上或錶帶上是否有可看到的裂痕。
  - 錶帶或錶鏈是否完全固定在錶殼上。
  - 錶帶或錶鏈上的釦子是否將錶帶或錶鏈緊緊地固定在手腕上。
  - 旋轉盤是否平穩地逆時針轉動（旋轉不能太鬆也不能太緊），“▼”標記是否與分針對齊。
  - 時間和日曆是否設定正確。
  - 秒針是否正常移動。（若不正常，晃動手錶 30 秒鐘以上以使主發條上滿弦。）

若有任何功能失常，建議您與精工特許服務中心聯絡。

圖 冊

### 潛水時

- 在手錶受濕或在水中時，勿操作錶把。
- 注意勿使手錶撞擊到石頭等堅硬的物體上。
- 在水下圓盤的旋轉可能會有些不順暢。此非本錶之故障。

### 潛水後

- 潛水後在清水中清洗手錶以清除海水、泥土和沙子等等。
- 將手錶完全擦乾。否則用清水洗過的手錶容易生鏽。

93

目錄

	頁
警告 / 注意 .....	91
使用本錶實施潛水前須知 .....	93
特性 .....	96
如何啟動手錶 .....	97
時間 / 日曆設定 .....	98
旋轉盤 .....	101
注意保護您的手錶品質 .....	102
LUMIBRITE .....	104
規格 .....	105

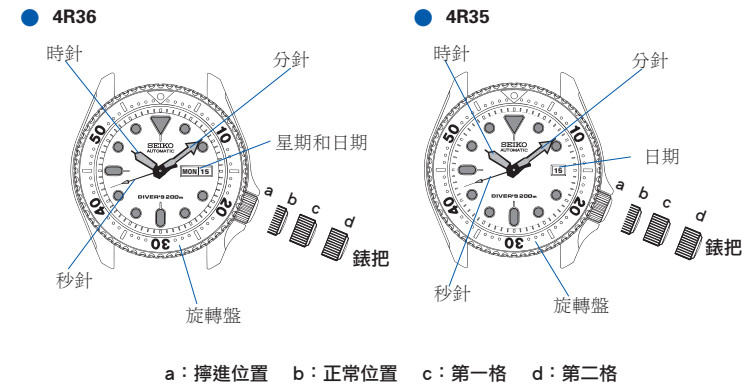
☆有關於如何保養手錶事項，請參閱附帶的《全球保用證和使用說明》內的“注意保護您的手錶品質”。

特性

- 200 米防水機能
- 適用於水肺潛水
- 旋轉盤
- 可在潛水同時測量已經過的時間（最長 60 分鐘）。
- 螺旋推進式錶把
- 秒針暫停裝置 (4R35/4R36)

- 時間 / 日曆
- 4R36
- 時針、分針及秒針
  - 日期
  - 星期
- 4R35
- 時針、分針及秒針
  - 日期

精工自動潛水錶  
機件編號 4R35/4R36



如何啟動手錶 (4R35/4R36)

- 本錶為帶自動上弦裝置的自動手錶。
- 最初啟動手錶時：
    - 若手錶完全停止走行，此時最好轉動錶冠，以手動為主發條上弦。
  - 如何轉動錶冠為主發條上弦
    1. 向逆時針方向旋轉錶把，以擰開錶把。
    2. 按順時針方向慢慢轉動錶把給主發條上弦。
    3. 繼續轉動錶冠直到主發條完全上滿弦。秒針開始移動。
    4. 一邊按壓一邊按順時針方向轉動錶把，以使其鎖定。

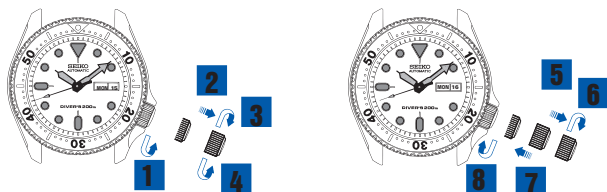


· 4R35 和 4R36 轉動錶冠的方式相同。

## 時間 / 日曆設定 (4R36)

- 1 向逆時針方向旋轉錶把，以擰開錶把。
- 2 把錶把拉出到第一格。
- 3 順時針旋轉錶把，直到前一天的日期出現。
- 4 逆時針旋轉錶把，直到前一天的星期以需要的語言出現。

插圖中



- 5 把錶把拉出到第二格。
- 6 旋轉錶把，以使指針向前轉動，直到日期和星期變換為下一個。當日期和星期發生變化後，時間被設定在上午時間帶。保持指針向前轉動，以設定正確的時間。
- 7 推回錶把。
- 8 一邊按壓一邊按順時針方向轉動錶把，以使其鎖定。

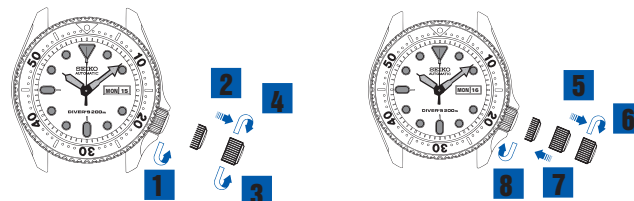
\* 勿在晚上 9 點到凌晨 4 點之間改換日期。

98

## 時間 / 日曆設定 (4R36)

- 1 向逆時針方向旋轉錶把，以擰開錶把。
- 2 把錶把拉出到第一格。
- 3 按逆時針方向轉動錶把直到前一天的日期出現。
- 4 按順時針方向轉動錶把直到前一天的星期以需要的語言出現。

插圖中



- 5 在秒針處於 12 點鐘位置時將錶冠拉出到第二格。(秒針於此處停住。)
- 6 旋轉錶把，以使指針向前轉動，直到日期和星期變換為下一個。當日期和星期發生變化後，時間被設定在上午時間帶。保持指針向前轉動，以設定正確的時間。
- 7 按照點鐘報時信號將錶把推回。
- 8 一邊按壓一邊按順時針方向轉動錶把，以使其鎖定。

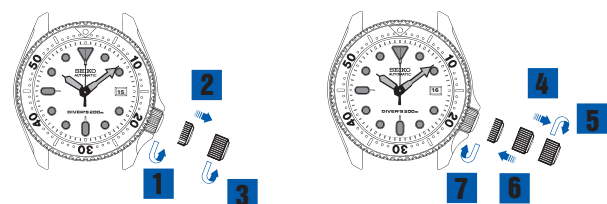
\* 勿在晚上 9 點到凌晨 4 點之間改換日期。

99

## 時間 / 日曆設定 (4R35)

- 1 向逆時針方向旋轉錶把，以擰開錶把。
- 2 把錶把拉出到第一格。
- 3 按逆時針方向轉動錶把直到前一天的日期出現。

插圖中



- 4 在秒針處於 12 點鐘位置時將錶冠拉出到第二格。(秒針於此處停住。)
- 5 旋轉錶把，以使指針向前轉動，直到日期和星期變換為下一個。當日期和星期發生變化後，時間被設定在上午時間帶。保持指針向前轉動，以設定正確的時間。
- 6 按照點鐘報時信號將錶把推回。
- 7 一邊按壓一邊按順時針方向轉動錶把，以使其鎖定。

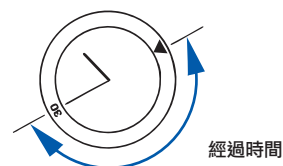
\* 勿在晚上 9 點到凌晨 1 點之間的時間帶轉換日期。

100

- \* 利用將錶針，撥過十二點鐘標誌的方法，即可確定校準的時間，究竟是在上午或是下午。如果在時針撥過十二點鐘後，日曆隨之改變的時候，校準的時間，就是在上午。如果日曆沒有改變的話，校準的時間，就是在下午。
- \* 當設定指針時，先把它們設定在比正確時間早幾分鐘的時間上，然後再向前進，到實際的時間上。
- \* 每當一個不到 31 天的月份結束後，下個月的第一天則需要調整日期。

## 旋轉盤

旋轉盤可顯示已經過的時間，最多達 60 分鐘。



- 1 轉動旋轉式圓環，將圓環上面的倒三角標誌“▼”，和分針互相對準。

- 2 當一段時間經過後，再讀出旋轉式圓環上的數字。

實例： 開始時間：10:10  
終了時間：10:40  
經過時間：30 分鐘

\* 為安全起見，旋轉盤只按逆時針方向旋轉，以便所測得的時間不會短於實際經過的時間。

插圖中

101

注意保護您的手錶品質

■ 溫度

機械手錶內的主要元件是由金屬製成的。金屬的特性是根據溫度的變化而伸縮。此特性對手錶的精確度發生影響。機械手錶在高溫下易走慢，在低溫下易走快。為提高手錶的精確度，則必須隨時為控制齒輪速度的擺輪提供電能。此外，發動機械手錶的主發條所產生的驅動力會根據上弦狀態發生變化。特別是在上滿弦和未上弦之間。若主發條沒上弦，則驅動力微弱。

■ 磁性



強烈的磁性，會使閘下的手錶受到不利的影響。因此，請不要使您的手錶和具有磁性的物體互相接近。

■ 化學藥品



注意勿使手錶接近溶劑、水銀、化妝用噴霧器、清潔劑、黏劑或油漆。否則，錶殼、錶帶等會脫色、變質或受損。

■ 定期檢查



我們建議閣下，最好是每隔兩年到三年，把您的手錶送到一家指定的精工代理店、或是服務中心，對錶殼、錶把、襯墊和晶體的密封，進行檢查，務求完好無缺。

102

■ 小心保護錶殼和錶帶



為防止錶殼和錶帶生銹，請定期地用一塊乾軟布擦拭。

■ 衝擊和震動



注意勿使手錶脫落，或撞在硬物表面上。

■ 錶背附有保護薄片時的注意



若您的錶背附有保護薄片和 / 或貼有標籤時，請在使用錶前將它們揭下。要不然，汗水將會進入薄片等內導致錶背生銹。

母圖張

規 格

1	每小時振動數 .....	21,600
2	工作溫度範圍 .....	- 10°C ~ + 60°C ( 14 °F ~ 140 °F )
3	持續操作時間 .....	4R35、4R36：約 41 個小時以上
4	驅動系統 .....	4R35, 4R36: 帶手動捲動裝置的自動捲動式
4	寶石 .....	4R35: 23 個寶石 4R36: 24 個寶石
5	防磁性 .....	4,800A/M ( 60 高斯 )
6	防水性 .....	防水最大值 200 米 本錶適用於水肺潛水

\* 為產品改良起見，有關規格之更改，恕不另行通知。

母圖張

LUMIBRITE™ (發光漆)

Lumibrite 是一種對人體及自然環境無任何害處的發光漆，不含像放射性物質那樣的有害原料。Lumibrite 是一種最新開發出來的發光漆，它可以在短時間內吸收太陽光能及人造電燈的光能，並將光能儲備起來以便在黑暗中發出光亮。

例如，若將它置於 500 勒克斯的燈下約 10 分鐘，Lumibrite 可發光 5 到 8 小時。

需要注意的是：在 Lumibrite 發射它儲存的光亮時，隨著時間的推移，光亮的亮度會逐漸減弱。所發光亮的持續程度亦會根據下述原因略有變化：錶所在光亮處的亮度、及錶與光源的距離。當您在黑暗的水中潛水時，Lumibrite 只有在吸收並儲存了足夠的光能時，才會發射光亮。因此，在潛水前，務必按照上述指定的條件把錶置於光源下，以使錶完全吸收並儲存光能。否則，可以在使用手錶的同時利用水下閃光燈。

< 亮度的參考數據 >

(A) 太陽光

[ 晴天 ] : 100,000 勒克斯 [ 陰天 ] : 10,000 勒克斯

(B) 室內 ( 白天時靠窗口邊 )

[ 晴天 ] : 3,000 勒克斯以上 [ 陰天 ] : 1,000 到 3,000 勒克斯  
[ 雨天 ] : 低於 1,000 勒克斯

(C) 照明裝置 ( 40 瓦日光燈 )

[ 與錶的距離 : 1 米 ] : 1,000 勒克斯  
[ 與錶的距離 : 3 米 ] : 500 勒克斯 ( 平均房間亮度 )  
[ 與錶的距離 : 4 米 ] : 250 勒克斯

\* “LUMIBRITE” 是精工控股公司的商標。

104

105

 **警告**

警告旨在提示用户，若不严格遵守规定，任何状况或操作都可能导致严重受伤甚至死亡。

 **注意**

注意旨在提示用户，若不严格遵守规定，任何状况或操作都可能导致人体受伤或财产受损。

 **警告**

- 除非您接受过正规的潜水训练，否则不可擅自使用本腕表实施潜水活动。为安全起见，请遵守潜水的各项规则。
- 勿使用本表进行利用氮气的饱和潜水。
- 实施潜水前，要确认腕表是否操作正常。

 **注意**

- 请仔细阅读并遵守本手册内规定的各项使用说明，以保证潜水表能够正常操作。
- 在腕表受湿或在水中时，勿操作表冠。
- 勿使腕表撞击到石头等坚硬的物体上。

## 使用本表实施潜水前须知

潜水前，务必确认腕表是否行走正常，并确认下述注意事项。

### 潜水前

- 勿以本表做使用氮气的饱和潜水。
- 检查事项：
  - 表冠是否紧紧地锁定在原位上。
  - 石英上或表带上是否有可看到的裂痕。
  - 表带或表链是否完全固定在表壳上。
  - 表带或表链上的扣子是否将表带或表链紧紧地固定在手腕上。
  - 旋转盘是否平稳地逆时针转动（旋转不能太松也不能太紧），“▼”标记是否与分针对齐。
  - 时间和日历是否设定正确。
  - 秒针是否正常移动。（若不正常，晃动腕表 30 秒钟以上以使主发条上满弦。）

若有任何功能失常，建议您与精工特许服务中心联络。

### 潜水时

- 在腕表受湿或在水中时，勿操作表冠。
- 注意勿使腕表撞击到石头等坚硬的物体上。
- 在水下圆盘的旋转可能会有些不顺畅。此非本表之故障。

### 潜水后

- 潜水后在清水中清洗腕表以清除海水、泥土和沙子等等。
- 将腕表完全擦干。否则用清水洗过的腕表容易生锈。

目 录

	页
警告 / 注意.....	107
使用本表实施潜水前须知.....	109
特性.....	112
如何启动腕表.....	113
时间 / 日历设定.....	114
旋转盘.....	117
注意保护您的腕表质量.....	118
LUMIBRITE.....	120
规格.....	121

☆有关于如何保养腕表事项，请参阅附带的“全球保用证和使用说明”内的“注意保护您的腕表质量”。

特性

200 米防水机能

- 适用于水肺潜水

旋转盘

- 可在潜水同时测量已经过的时间（最长 60 分钟）。

螺旋推进式表冠

秒针暂停装置 (4R35/4R36)

时间 / 日历

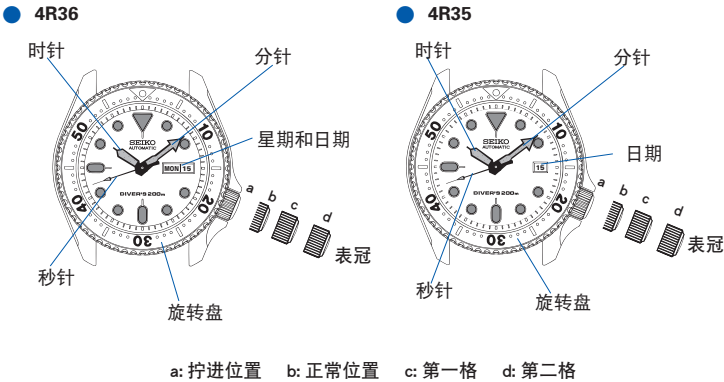
4R36

- 时针、分针及秒针
- 日期
- 星期

4R35

- 时针、分针及秒针
- 日期

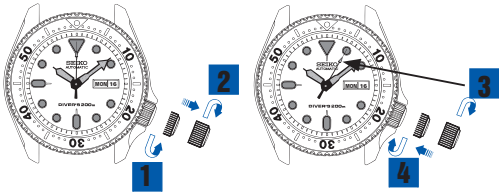
精工自动潜水表  
机件编号 4R35/4R36



如何启动腕表 (4R35/4R36)

本表为带手动上弦装置的自动腕表。

- 最初启动腕表时：
  - 若腕表完全停止行走，此时最好转动表冠，以手动为主发条上弦。
- 如何转动表冠为主发条上弦
  1. 向逆时针方向旋转表冠，以拧开表冠。
  2. 按顺时针方向慢慢转动表冠给主发条上弦。
  3. 继续转动表冠直到主发条完全上满弦。秒针开始移动。
  4. 一边按压一边按顺时针方向转动表冠，以使其锁定。



· 4R35 和 4R36 转动表冠的方式相同。

## 时间 / 日历设定 (4R36)

- 1 向逆时针方向旋转表冠，以拧开表冠。
- 2 把表冠拉出到第一格。
- 3 顺时针旋转表冠，直到前一天的日期出现。
- 4 逆时针旋转表冠，直到前一天的星期以需要的语言出现。
- 5 把表冠拉出到第二格。
- 6 旋转表冠，以使指针向前转动，直到日期和星期变换为下一个。当日期和星期发生变化后，时间被设定在上午时间带。保持指针向前转动，以设定正确的时间。
- 7 推回表冠。
- 8 一边按压一边按顺时针方向转动表冠，以使其锁定。

\* 勿在晚上 9 点到凌晨 4 点之间改换日期。

114

## 时间 / 日历设定 (4R36)

- 1 向逆时针方向旋转表冠，以拧开表冠。
- 2 把表冠拉出到第一格。
- 3 按逆时针方向转动表冠直到前一天的日期出现。
- 4 按顺时针方向转动表冠直到前一天的星期以需要的语言出现。
- 5 在秒针处于 12 点钟位置时将表冠拉出到第二格。(秒针于此处停住。)
- 6 旋转表冠，以使指针向前转动，直到日期和星期变换为下一个。当日期和星期发生变化后，时间被设定在上午时间带。保持指针向前转动，以设定正确的时间。
- 7 按照点钟报时信号将表冠推回。
- 8 一边按压一边按顺时针方向转动表冠，以使其锁定。

\* 勿在晚上 9 点到凌晨 4 点之间改换日期。

115

## 时间 / 日历设定 (4R35)

- 1 向逆时针方向旋转表冠，以拧开表冠。
- 2 把表冠拉出到第一格。
- 3 按逆时针方向转动表冠直到前一天的日期出现。
- 4 在秒针处于 12 点钟位置时将表冠拉出到第二格。(秒针于此处停住。)
- 5 旋转表冠，以使指针向前转动，直到日期变换为下一个。当日期和星期发生变化后，时间被设定在上午时间带。保持指针向前转动，以设定正确的时间。
- 6 按照点钟报时信号将表冠推回。
- 7 一边按压一边按顺时针方向转动表冠，以使其锁定。

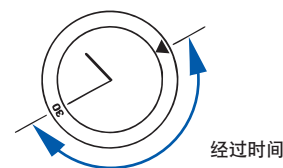
\* 勿在晚上 9 点到凌晨 1 点之间的时间带转换日期。

116

- \* 利用将表针，拨过十二点钟标志的方法，即可确定校准的时间，究竟是在上午或是下午。如果在时针拨过十二点钟后，日历随之改变的时候，校准的时间，就是在上午。如果日历没有改变的话，校准的时间，就是在下午。
- \* 当设定指针时，先把它们设定在比正确时间早几分钟的时间上，然后再向前进，到实际的时间上。
- \* 每当一个不到 31 天的月份结束后，下个月的第一天则需要调整日期。

## 旋转盘

旋转盘可显示已经过的时间，最长达 60 分钟。



- 1 转动旋转式圆环，将圆环上面的倒三角标志“▼”，和分针互相对准。
  - 2 当一段时间经过后，再读出旋转式圆环上的数字。
- 实例： 开始时间：10:10  
 终止时间：10:40  
 经过时间：30 分钟

\* 为安全起见，旋转盘只按逆时针方向旋转，以便所测得的时间不会短于实际经过的时间。

117

注意保护您的腕表质量

■ 温度

机械腕表内的主要元件是由金属制成的。金属的特性是根据温度的变化而伸缩。此特性对腕表的精确度产生影响。机械腕表在高温下易走慢，在低温下易走快。为提高腕表的精确度，则必须随时为控制齿轮速度的摆轮提供电能。此外，发动机械腕表的主发条所产生的驱动力会根据上弦状态发生变化。特别是在上满弦和未上弦之间。若主发条没上弦，则驱动力微弱。

■ 磁性



强烈的磁性，会使阁下的腕表受到不利的影响。因此，请不要使您的腕表和具有磁性的物体互相接近。

■ 化学药品



注意勿使腕表接近溶剂、水银、化妆用喷雾器、清洁剂、黏剂或油漆。否则，表壳、表带等会脱色、变质或受损。

■ 定期检查



我们建议阁下，最好是每隔两年到三年，把您的腕表送到一家指定的精工代理店、或是服务中心，对表壳、表冠、衬垫和晶体的密封，进行检查，务求完好无缺。

118

■ 小心保护表壳和表带



为防止表壳和表带生锈，请定期地用一块干软布擦拭。

■ 冲击和震动



注意勿使腕表脱落，或撞在硬物表面上。

■ 背附有保护薄片时的注意



若您的表背附有保护薄片和/或贴有标签时，请在使用表前将它们揭下。要不然，汗水将会进入薄片等内导致表背生锈。

母  
圖  
群

119

LUMIBRITE™ (发光漆)

LUMIBRITE 是一种对人体及自然环境无任何害处的发光漆，不含像放射性物质那样的有害原料。LUMIBRITE 是一种最新开发出来的发光漆，它可以在短时间内吸收太阳光能及人造电灯的光能，并将光能储备起来以便在黑暗中发出光亮。

例如，若将它置于 500 勒克斯的灯下约 10 分钟，LUMIBRITE 可发光 5 到 8 小时。

需要注意的是：在 LUMIBRITE 发射它储存的光亮时，随着时间的推移，光亮的亮度会逐渐减弱。所发光亮的持续程度亦会根据下述原因略有变化：表所在光亮处的亮度、及表与光源的距离。当您在黑暗的水中潜水时，LUMIBRITE 只有在吸收并储存了足够的光能时，才会发射光亮。因此，在潜水前，务必按照上述指定的条件把表置于光源下，以使表完全吸收并储存光能。否则，可以在使用腕表的同时利用水下闪光灯。

< 亮度的参考数据 >

(A) 太阳光

〔晴天〕：100,000 勒克斯 〔阴天〕：10,000 勒克斯

(B) 室内（白天时靠窗口边）

〔晴天〕：3,000 勒克斯以上 〔阴天〕：1,000 到 3,000 勒克斯

〔雨天〕：低于 1,000 勒克斯

(C) 照明装置（40 瓦日光灯）

〔与表的距离：1 米〕：1,000 勒克斯

〔与表的距离：3 米〕：500 勒克斯（平均房间亮度）

〔与表的距离：4 米〕：250 勒克斯

\* “LUMIBRITE” 是精工控股公司的商标。

120

规格

1	每小时振动数.....	21,600
2	工作温度范围.....	- 10℃~+ 60℃ (14°F~ 140°F)
3	持续操作时间.....	4R35、4R36：约 41 个小时以上
4	驱动方式.....	4R35、4R36：带手动卷动装置的自动卷动式
4	宝石 .....	4R35：23 个宝石 4R36：24 个宝石
5	防磁性.....	4,800A/M (60 高斯)
6	防水性.....	防水最大值 200 米 本表适用于水肺潜水

\* 为产品改良起见，有关规格之更改，恕不另行通知。

母  
圖  
群

121

通話料無料 0120-612-911

お客様相談室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル  
〒550-0013 大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

セイコーウォッチ株式会社

<https://www.seikowatches.com/>